

令和3～6年度使用
加賀市立中学校教科用図書採択について

加賀市教育委員会

- 1 採択する教科用図書
別紙（資料1）のとおり

- 2 採択理由

令和3～6年度に加賀市立中学校で使用する教科用図書の採択にあたっては、加賀市教科書採択の基本方針及び教科用図書採択委員会の答申に基づき、最も適切であると思われるものを、加賀市教育委員会の権限と責任において慎重に審議を行い、公正かつ適切に採択を行ったものである。

採択の主な理由については、別紙（資料2）のとおりである。

令和3～6年度使用加賀市立中学校教科用図書

採択結果

国語		光村図書出版株式会社
書写		光村図書出版株式会社
地理		株式会社 帝国書院
歴史		株式会社 育鵬社
公民		株式会社 育鵬社
地図		株式会社 帝国書院
数学		東京書籍株式会社
理科		株式会社振興出版社啓林館
音楽	一般	株式会社 教育芸術社
	器楽	株式会社 教育芸術社
美術		光村図書出版株式会社
保健体育		株式会社 大修館書店
技術家庭	技術	東京書籍株式会社
	家庭	東京書籍株式会社
英語		東京書籍株式会社
特別の教科 道徳		日本教科書株式会社

種 目	採択発行者	採択の主な理由
国語	光村図書	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭折り込みの「思考の地図」では、思考ツールや情報の可視化の方法が図解で示されており、分かりやすくなっている。 ・学習を広げるでは「学習の窓」「思考のレッスン」「情報整理のレッスン」が一覧となっており、論理的思考力の形成や表現力の伸長を図るよう工夫されている。 ・1年の「古典の世界」では、3年間の見通しをもって古典の学習に取り組めるようになっている。さらに主な古典作品が文学史年表にまとめられており、社会科の学習と関連付けながら、学習に取り組むことができる。
書写	光村図書	<ul style="list-style-type: none"> ・「学習の進め方」を丁寧に示し、見通しをもって主体的に学べるように工夫してある。また、「学習の窓」を設けて学習のポイントがすぐにつかめるようにとの配慮がされている。 ・生徒の興味関心を生かす工夫としては、「考えよう」→「確かめよう」→「生かそう」という展開を示し、自分の字を意識して見つめ直す機会を設けてある。 ・準備・片付けの様子などが、紙面の「QRコード」（二次元コード）によって、タブレット等を使用して閲覧することができる工夫がされている。
地理	帝国書院	<ul style="list-style-type: none"> ・図だけでなく背景色や余白まで考え、ページ全体が見えやすいように配慮している。本文や課題にあわせて情報量をしぼった図や写真になっており、本文の内容、挿絵、写真などの扱いが適切である。 ・単元の終わりのまとめで知識を確認する問題がわかりやすく示してある。 ・単元の終わりにテーマに沿ったまとめの活動を設けてあり、既習を活かした学習ができる。 ・近年、注目されている話題を取り上げている。災害に関する記述が充実している。
地図	帝国書院	<ul style="list-style-type: none"> ・装丁を教科用図書と区別できるように、大きさや質感を変えてあり使いやすく、中学生の発達段階に適している。 ・地図の使い方を詳しく掲載しており、「地図活用」のコーナーで基礎的・基本的な知識や技能を確実に身につけることができる。 ・使い方、資料のページでは、テーマに沿った学習課題が設けられており、知識や技能を活用して課題を解決する過程を重視している。

種 目	採択発行者	採択の主な理由
歴史	育鵬社	<ul style="list-style-type: none"> ・ 章末の「学習のまとめ」のページでは、年表や資料・地図を関連づけて整理することで学習した基本事項の定着が図られる。 ・ 各章末の「歴史のターニングポイント」のページでは、各時代を代表する出来事について様々な資料を基に議論することができるように配慮されている。 ・ 「歴史ズームイン」などでは、過去・現在・未来という時間軸で歴史的な事象をとらえることにより現代的な諸課題を主体的に向き合えるように配慮されている。
公民	育鵬社	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「学習を深めよう」では、関連する内容を取り上げたり、詳しく説明したりすることで理解が深まるように工夫してある。 ・ 「やってみよう」のコーナーでは、身近な事例をもとに思考したり表現したりする活動が取り入れられている。その際、既習の知識を活用して課題を解決することを促している。 ・ 「よりよい社会をめざして」の部分でこれまで「SDGs」について学習してきたことをまとめることで、現代的な諸課題への対応について理解を深める配慮がなされている。
数学	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・ 例の類似問題や補充問題が巻末に用意されており、基礎的な知識や技能が確実に習得できるように配慮されている。また、間違った例を提示し、正しい解き方を確認する工夫がされている。 ・ 「深い学びのページ」では、問題発見・解決の過程を意識して取り組むことで、考える力がつくようにしている。活用の問題では、自ら考え表現する力を高められるような記述式問題が設けられている。 ・ Qマークで課題を提示し、問題を解決した後に？マークで新たに生じた疑問を示すことで、次の学習への意欲や関心が高まるようにしている
理科	啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ・ 巻末資料のワークシートは、学習活動に沿って思考表現を行うことになっており、学習内容を整理するとともに、主体的に探求の過程に沿った活動が行えるよう工夫されている。特に、「わたしの考察」では「その根拠」を書かせることにより、科学的な思考力や表現力を養えるよう配慮されている。 ・ 巻末の「サイエンス資料」では、薬品や実験技能について、詳細に記載されており、復習や更なる理解の深まりが促されるよう工夫されている。 ・ 写真が多く、視覚に訴えることで、興味・関心が高まるよう工夫されている。

種 目	採択発行者	採択の主な理由
音楽一般	教育芸術社	<ul style="list-style-type: none"> ・すべての教科書において、五線譜以外にも図形楽譜等を効果的に使用し、音程やリズム、奏法などを示し、より充実した表現力を育むように配慮されている。 ・各学年教科書創作の領域において、学年を追うごとに充実した学習が行えるように、系統的、発展的に創作方法などの工夫がなされている。 ・日本の伝統音楽の学習などでは、見開き1ページに曲の背景の写真が美しく、歌詞とその意味や、分かりづらい言葉の説明が写真で示され、曲のイメージを捉えやすくなっている。また、ページの配置の工夫がされている。
音楽器楽	教育芸術社	<ul style="list-style-type: none"> ・ギターに関するところでは、音名を英語音名表記（C、D、E…）だけでなく階名（ド、レ、ミ…）で並列表記され、生徒の理解が深まりやすい工夫がされている。 ・打楽器等の各楽器の奏法などが、画像等で視覚提示されており、理解が深まりやすい工夫が見られる。 ・生徒が取り組みたくなるような楽曲が多数あり、興味、関心をもたせやすいように配慮されている。また、アンサンブルを行う際の楽器編成などにも工夫が感じられる。 ・楽器図鑑には、教科書に出てくる主要な楽器が分かりやすくまとめられており、楽器群ごとにグルーピングされるなどの工夫がみられる。
美術	光村図書	<ul style="list-style-type: none"> ・「みんなの工夫」で生徒作品を多く掲載し、「作者の言葉」を示すことで、更に発想や構想のヒントをもとに制作に向かうことが考慮されている。マッピングやベン図など、思考ツールの活用方法も示されている。 ・「美術って何だろう？」で美術科を通して身につけたい力が示され、また、身の回りの美しさに気づくことやデザインと日常との関わりに気づくことなど、美術を学習することの価値や意義が示され、学習意欲を高めることに配慮されている。
保健体育	大修館	<ul style="list-style-type: none"> ・「課題をつかむ」では、自己を振り返る、意見を出し合うなど気付きや思考を促すように導入の工夫がなされている。 ・「学習のまとめ(確認しよう)」や章末の「章のまとめ(知識・技能の問題)」では、知識の定着が確認できるような問題が掲載してあり、基本的な部分の定着に役立つよう構成されている。 ・がんが取り上げられているが、本教科書では生活習慣病としてのがんと、がんの予防、発見と回復と2単位時間を割いて取り上げているところがあげられる。今日的な課題について、目を向けているところがよい。

種 目	採択発行者	採択の主な理由
技術	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎基本的な知識技能を習得するための情報を「TECH Lab」という形でまとめている。問題解決カードを新設・課題解決例も豊富にしながら問題解決を意識した構成となっている。「技術の匠」では伝統文化にも多く触れることができ、生徒の興味関心が促される工夫が随所にある。 ・技術の最適化という視点から技術の見方考え方が学べる点の特筆される。発達段階に合わせて身の回りから社会問題までを幅広く扱い、技術が生活を支え→技術で問題解決をし→技術が社会を発展させている。その過程で大切な最適化を考えることのできる教科書となっている。
家庭	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的・基本的な知識や技能の習得のため「いつも確かめよう」としてまとめている。 ・問題解決学習における意思決定のプロセスを丁寧に示し思考力・判断力・表現力を育めるようになっている。さらに、現代的課題である環境・共生・防災・消費者・伝統等について様々なマークを用いて取り上げ、さらに他教科との関連ページが閲覧可能にもなっている。 ・教科書全体各領域で自立と共生の流れを作っている。「生活に始まり・生活に返す」という大前提を掲げ、計画→実践→評価→改善の学習過程をわかりやすく示している。
英語	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・Previewでは、視覚的にわかりやすく対話場面が示されており聞くことからの導入に適している。「学び方コーナー」では、学習のポイントが系統的に紹介され、主体的な学習態度が育成できる。 ・環境問題や消費者教育（家庭との連携）など、他教科との連携がなされている。 ・1年のUnit1～5には「Enjoy Communication」が設定され、小学校で慣れ親しんだ表現を使って話す活動ができるよう配慮されている。 ・本文には、二次元コードが記載され、デジタルコンテンツが充実している。
特別な教科 道徳	日本教科書	<ul style="list-style-type: none"> ・各学校の特色や方針によって自由に教材を活かすことができるように内容項目順に教材が配列されている。 ・巻頭の「多様な考えを知るために」で、話し合い活動の視点が具体的に書かれ、道徳授業の学び方を示している。 ・答えが一つでない道徳的課題をそろえ、一人一人の生徒が自分自身の問題として捉え議論することで学びを深められるような問いが設定されている。また、本文がなく図や絵のみで構成された教材を配置し、多様な見方考え方に気づかせ、生徒自ら問題を見つけ議論できるようにしている。

		<ul style="list-style-type: none">・情報モラルやいじめなど身の回りでありそうな出来事を取り上げ、自分のこととして悩みや葛藤を共有して話し合う教材を充実させている。また、LGBTや障害者差別解消法など、現代的な課題について学ぶ教材が設定されている。
--	--	--